

2 学期もよろしくお祈いします

校長 野村 健一郎

猛暑が続く毎日ですが、朝晩には涼しい風が吹くような日もあり、ゆっくりではあります、季節は秋に向かっていくようです。ただ、日中はまだまだ厳しい残暑が続くそうです。今後も引き続き、熱中症への十分な警戒をしながら、教育活動を進めてまいります。

さて、この夏休み、どのようにおすごしだったでしょうか。ご家庭でも家族で楽しく過ごしたり、新たな出会いや体験を得る機会があったりしたのではないのでしょうか。また、学校でも部活動に熱心に取り組んだり、学習会に参加したりと、夏休みを有意義に過ごしている生徒たちの姿をたくさん目にすることができました。この夏休みに、多くの 3 年生が、部活の引退を迎えました。入学当初は、コロナ禍のために、部活動にもさまざまな制限や変更があって大変だったと思いますが、試行錯誤と創意工夫を重ねながら、最後までやり遂げた3年生には、「よく頑張りました。お疲れさまでした。」と心から拍手を送りたいと思います。

本日から 2 学期が始まります。2 学期は文化祭や体育祭などの規模の大きな学校行事があります。これらの行事を通して、生徒には、五中のスローガンである「負けるな。努めよ、支え合え」を体現できることを願っています。特に 3 年生は、いよいよ進路に向き合う時期を迎えます。入試は一人で受けるものですが、「入試は団体戦」ともしばしば言われます。厳しく、不安な受験生としての日々を乗り越えるためには、やはり仲間の励ましや支えが大きな力になります。文化祭や体育祭などを通して、互いに協力しながら、目標を達成していくということを体験し、その力を身につけてほしいと思います。

また、2 年生は、3 年生からのバトンを引き継ぎ、いよいよ学校での中心的立場になっていきます。学校行事だけでなく、生徒会や委員会活動・部活・授業など学校生活のあらゆる場面において、個々が責任と自覚を持って盛り上げていくのだという意識を持って臨んでほしいと思います。そのような意識を学年全体で共有し、一人ひとりが協力していくことによって、五中はさらにすばらしい学校になっていきます。

1 年生は、中学校で初めての文化祭、体育祭となります。与えられた条件やルールの中で、最善の方法を自分たちで考え、協力しながら、クラスごとで作品を完成させたり、競い合ったりしていくことは簡単なことではありません。時に、クラスの仲間と意見や考えが合わずに衝突する場面もあるかもしれません。しかし、そうした体験を繰り返していく中で、クラス、集団としてまとまるための方法を学び、協力しながら目標を達成することのすばらしさを知ることになります。そして、この体験と学びによって身につけたことは、以降の学校生活を送っていく上での礎になっていきます。

学年ごとに状況や課題は違いますが、どの学年も、文化祭や体育祭などの学校行事を通して、お互いを「支え合う」方法と力を身につけていってほしいと願っています。保護者のみなさま、地域のみなさま、夏季休業中も部活動をはじめ、本校の教育活動へのご協力と、子どもたちへの見守りをいただき、ありがとうございました。2 学期以降も、みなさまの支えを力に、教職員一同さらに努めてまいりますので、よろしくお祈いいたします。